



## 平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 IMV株式会社

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長代行

(氏名) 濱里 一也

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	2,506	17.8	347	△16.5	342	△27.7	216	△30.4
27年9月期第1四半期	2,128	20.4	415	22.2	473	26.7	310	35.5

(注) 包括利益 28年9月期第1四半期 233百万円 (△22.1%) 27年9月期第1四半期 299百万円 (32.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	13.23	—
27年9月期第1四半期	19.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
28年9月期第1四半期	11,740		4,666		39.8
27年9月期	10,980		4,539		41.3

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 4,666百万円 27年9月期 4,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	6.50	6.50
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	6.50	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△8.5	750	△37.0	775	△35.4	500	△34.8	30.59
通期	9,500	3.6	1,200	△12.9	1,250	△10.7	800	△11.4	48.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期1Q	16,957,016 株	27年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	28年9月期1Q	614,585 株	27年9月期	614,585 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期1Q	16,342,431 株	27年9月期1Q	16,343,543 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな回復基調が続く、個人消費や設備投資等の持ち直しに向かうことが期待されておりますが、一部に弱さがみられる状況が続いております。また、海外経済におきましても、アメリカの金融政策正常化が進むなか、中国やその他アジア新興国経済の景気減速、原油価格の下落、金融資本市場の変動の影響等、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループは、当社の主力製品であるiシリーズの後継機として開発・製品化した「ハイグレードタイプ振動試験装置Aシリーズ」及び低周波振動や微小振動を3軸同時に計測可能な「小型高性能振動計測装置」の積極的な販売活動をすすめてまいりました。また、山梨県上野原市において「東京テストラボ上野原サイト高度試験センター」を開設し、稼働を開始いたしました。

業績面につきましては、振動シミュレーションシステムにおいて、自動車関連業界・電機電子業界を中心に順調に売上が推移し、前年同四半期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は2,506百万円となり、前年同四半期と比べ378百万円の増収(対前年同四半期比17.8%増)となりました。利益面では上野原テストラボ開設に伴う人員や減価償却費等の増加により経常利益は342百万円となり前年同四半期と比べ131百万円の減益(対前年同四半期比27.7%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は216百万円となり前年同四半期と比べ94百万円の減益(対前年同四半期比30.4%減)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

## (振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、自動車関連業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムの売上が依然として順調であり、韓国に対する振動シミュレーションシステムの売上も増加しました。また、電機電子業界に対する売上が順調であったこと等により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は1,991百万円となり前年同四半期と比べ407百万円の増収(対前年同四半期比25.7%増)となりました。

## (テスト&amp;ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、上野原テストラボの稼働開始に伴う新規設備の設置作業や既存設備の移設等により東京テストラボの稼働率が低下したことから、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は278百万円となり前年同四半期と比べ44百万円の減収(対前年同四半期比13.7%減)となりました。

## (メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、前期に続きフィリピン・トルコでの市場開拓等、販路拡大に向けた活動や、高性能加速度センサモジュールを用いた「HM-0013」や「エレベーター用感震器」等の販売活動を行いました。また、中国・台湾への地震監視装置の販売や国内において発電所向けの振動監視装置の販売も順調に推移したこと等により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は236百万円となり前年同四半期と比べ15百万円の増収(対前年同四半期比7.2%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ759百万円増加し、11,740百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ922百万円増加し、7,555百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加230百万円及び受取手形及び売掛金の増加608百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ163百万円減少し、4,185百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の増加24百万円があったものの、減価償却費等による有形固定資産の減少187百万円があったことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ631百万円増加し、7,073百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ701百万円増加し、5,456百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等の減少170百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加401百万円及び短期借入金の増加480百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ69百万円減少し、1,616百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債の増加13百万円があったものの、長期借入金の減少82百万円があったことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ127百万円増加し、4,666百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加110百万円によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.5ポイント減少し39.8%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成27年11月13日に公表いたしました平成27年9月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,623,657	1,853,673
受取手形及び売掛金	2,786,404	3,394,571
製品	409,561	305,633
仕掛品	1,112,356	1,146,851
原材料	380,844	415,384
繰延税金資産	134,704	90,836
その他	204,221	365,936
貸倒引当金	△19,621	△17,824
流動資産合計	6,632,128	7,555,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	839,327	1,862,842
土地	1,624,965	1,624,965
その他	1,621,546	410,498
有形固定資産合計	4,085,839	3,898,306
無形固定資産	33,374	32,798
投資その他の資産	229,620	253,908
固定資産合計	4,348,833	4,185,012
資産合計	10,980,962	11,740,077
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,117,059	2,518,847
短期借入金	1,310,000	1,790,000
1年内返済予定の長期借入金	387,353	372,356
未払金	234,503	198,350
未払費用	205,047	146,599
未払法人税等	246,185	75,797
未払消費税等	11,234	7,537
製品保証引当金	64,000	58,000
その他	180,222	289,329
流動負債合計	4,755,605	5,456,818
固定負債		
長期借入金	1,395,950	1,313,283
繰延税金負債	25,798	39,233
長期未払金	194,859	194,859
資産除去債務	38,752	38,951
その他	30,513	30,105
固定負債合計	1,685,873	1,616,432
負債合計	6,441,478	7,073,251

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	3,587,448	3,697,493
自己株式	△110,597	△110,597
株主資本合計	4,499,231	4,609,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,327	48,630
為替換算調整勘定	5,924	8,920
その他の包括利益累計額合計	40,252	57,550
純資産合計	4,539,483	4,666,826
負債純資産合計	10,980,962	11,740,077



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,128,025	2,506,773
売上原価	1,202,807	1,643,388
売上総利益	925,217	863,384
販売費及び一般管理費	509,422	516,094
営業利益	415,795	347,290
営業外収益		
受取利息	180	245
受取配当金	1,124	981
為替差益	47,006	—
受取賃貸料	10,530	10,840
セミナー収入	3,754	3,945
雑収入	2,419	1,920
営業外収益合計	65,016	17,933
営業外費用		
支払利息	3,738	3,744
為替差損	—	16,063
賃貸収入原価	935	654
セミナー費用	1,869	2,319
雑損失	991	364
営業外費用合計	7,535	23,146
経常利益	473,276	342,077
税金等調整前四半期純利益	473,276	342,077
法人税、住民税及び事業税	99,102	75,174
法人税等調整額	63,548	50,632
法人税等合計	162,651	125,806
四半期純利益	310,624	216,270
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,624	216,270

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	310,624	216,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,238	14,302
為替換算調整勘定	△13,196	2,995
その他の包括利益合計	△10,958	17,297
四半期包括利益	299,666	233,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299,666	233,568
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		1,815,825	77.2	1,909,099	77.7	105.1
テスト&ソリューションサービス		316,364	13.5	315,771	12.9	99.8
メジャリングシステム		218,146	9.3	231,645	9.4	106.2
計		2,350,337	100.0	2,456,515	100.0	104.5

(受注高実績)

品目	期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		2,258,521	78.7	1,854,102	76.8	82.1
テスト&ソリューションサービス		381,804	13.3	308,683	12.8	80.8
メジャリングシステム		230,466	8.0	250,812	10.4	108.8
計		2,870,792	100.0	2,413,598	100.0	84.1

(受注残高)

品目	期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		3,438,653	91.2	3,195,910	90.5	92.9
テスト&ソリューションサービス		219,735	5.8	159,135	4.5	72.4
メジャリングシステム		112,666	3.0	177,866	5.0	157.9
計		3,771,056	100.0	3,532,911	100.0	93.7

(販売実績)

品目	期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		1,584,263	74.4	1,991,357	79.5	125.7
テスト&ソリューションサービス		322,967	15.2	278,788	11.1	86.3
メジャリングシステム		220,795	10.4	236,626	9.4	107.2
計		2,128,025	100.0	2,506,773	100.0	117.8